

（参考6）用語集

スポンサー

本プログラムにおいては、スポンサー募集対象物質の製造者又は輸入者等であって、当該物質の安全性情報を収集し、必要に応じて追加的な試験等を実施し、最終的な報告を行うとする事業者をスポンサーと呼びます。

コンソーシアム

同一のスポンサー募集対象物質を製造、輸入等している複数の事業者や類似の構造を持つ化学物質をそれぞれ製造、輸入等している複数の事業者がカテゴリーアプローチ（後述）のために共同でスポンサーになろうという場合にコンソーシアムを形成します。

カテゴリーアプローチ

類似の構造を持つ複数の化学物質からなる化学物質のグループを一つにまとめることにより（カテゴリーの形成）、試験データのない個別の物質についても評価できる場合があり、個別に評価を進める場合よりも必要な試験の数を減らすことができる。

OECD

経済協力開発機構。化学物質に関しては試験の手引き書（テストガイドライン）を策定するほか、高生産量（1000t以上）の化学物質の安全性評価を国際協力で進めるプログラム（OECD/HPVプログラム）を進めている。HPVは「High Production Volume」。

SIDS項目

「Screening Information Data Set」の略称がSIDSで、OECDのHPVプログラムでは、これに該当する項目が1000t以上の生産がある化学物質を評価するために必要な情報とされている。

SIAM

「SIDS Initial Assessment Meeting」の略で、OECD/HPVプログラムにおいて各スポンサー国（責任を持って化学物質の安全性評価に係る報告資料をとりまとめる国）から提出された報告資料の評価を行う会合。近年では年2回のペースで開催されている。

政府レビュー

OECD/HPVプログラムでSIAMに報告資料を提出する前に国内で実施しているレビュー。報告資料の作成者（スポンサー企業）と政府の専門家が共同して実施する。

キースタディ

有害性情報をとりまとめた評価書の中で、NOAEL等の結論を導き出すために用いられた試験をいう。